

■ ■ 今年ゴーヤー植栽日記のはじまりです(4月4日)

今年も庁舎西玄関付近でゴーヤーカーテンを行います。
ゴーヤーカーテンの準備の時期にしてはまだ早いと思われるかもしれませんが、今年も昨年使用した土の再生に挑戦するため、早めのスタートになります。



左の写真は、昨年使用した土をふるいにかけて、土と根を分けているところです。中央の写真は土の中にいたカナブンの幼虫です。他にもダンゴムシなどいろいろな虫がいました。右の写真はふるいにかけて土を黒のビニール袋に入れたものです。袋の口を閉め、晴れの日太陽の熱を利用して殺菌をし、連作障害を防ぎます。

同じ植物を植え続けると連作障害を起こし、病気になりやすかったり、大きく育たなかったりします。熱殺菌をし、土に再生材を混ぜ合わせて連作障害を防ぎます。再生した土に根を張り、丈夫なカーテンになってほしいですね。

■ ■ 芽出しを始めました(5月8日)



まずは種子の芽出し準備を行います。種子のとがった部分を爪切りでカットします。
この際、中の種を傷つけないように気を付けます。(写真赤丸部)



準備ができれば30度前後のぬるま湯に浸けて一晩おきます。そこで沈んだものを選び、濡らした脱脂綿の上に移して、乾燥しないように気をつけながら待ちます。



一週間後、可愛らしい根が出てきました。もう少し成長させてから、苗ポットへ移します。元気な苗へ育ててほしいですね。

■ ■ 定植を行いました(6月3日)

草津市立中央幼稚園のみんなに、ゴーヤーの植替えを行ってもらいました。
あとは毎日朝夕とたっぷりの水をやり、元気に育つのを待つばかりです。

また、今回使用しているプランターは、原料に草津市内で回収されたプラスチック製容器類が一部利用されており、更に今年は段ボールコンポストで作った堆肥を一部のプランターで使用しています。環境にもやさしく、栄養たっぷりの土ですくすくと育ててほしいですね！！



■ ■ 成長の記録①(6月30日)

定植を行ってから27日が経ちました。

ゴーヤーたちは日に日に大きくなり、人の背丈近くまで育っているものもあります。

毎朝たっぷりの水をやり、気が付けば摘心が必要な大きさにまで育ちました。摘心はつるの先端の芽を摘む作業で、ゴーヤーカーテンを横にも成長させるのに必要な作業です。

また成長の様子を市役所西玄関まで見に来てくださいね。



■ ■ 成長の記録②(7月29日)

定植を行ってから約50日が経ちました。

ゴーヤーたちはすくすくと育ち、2階のバルコニーまで届くほどになりました。

中には実をつける株もありますが、カーテンとしてはもう少し高く成長してほしいですね。

梅雨が明けてからずいぶん暑くなりました。朝夕2回、たっぷり水をやって、立派なカーテンにしていきます。楽しみにしていてくださいね。

